

経営比較分析表（令和3年度決算）

岐阜県 土岐市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	47.97	0.90	29.22	3,300

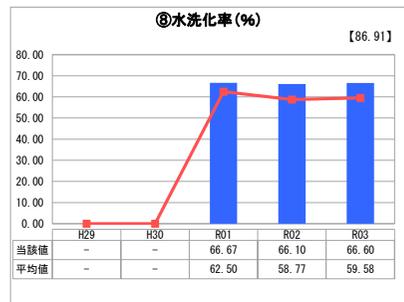
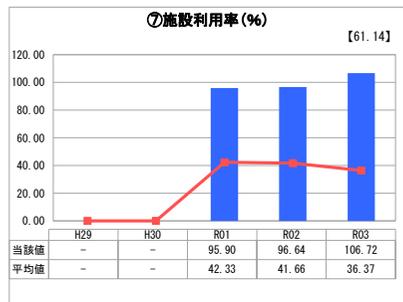
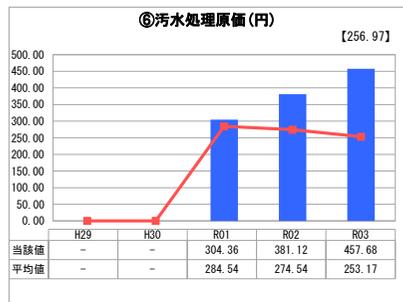
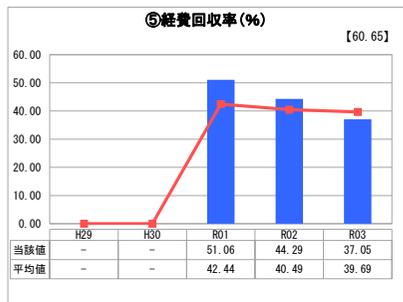
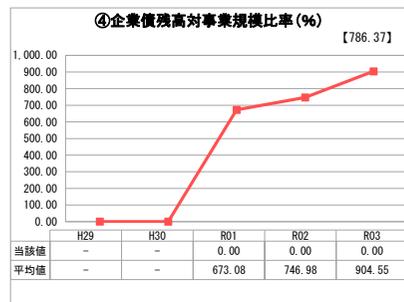
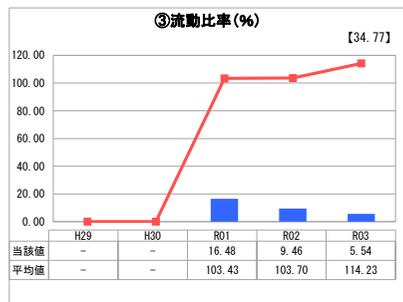
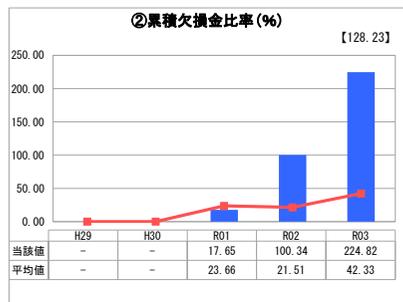
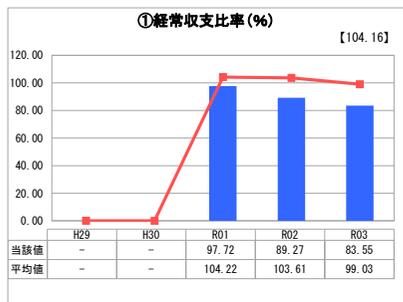
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
56,547	116.02	487.39
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
506	0.67	755.22

グラフ凡例

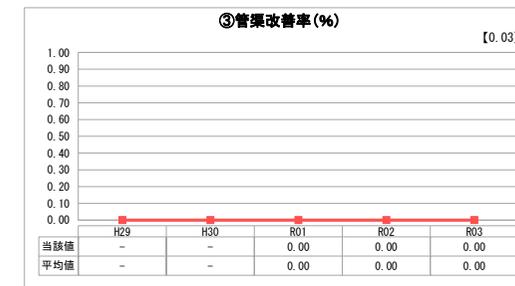
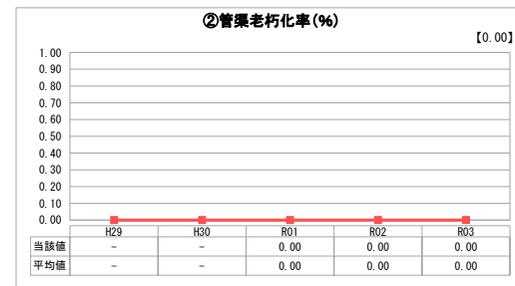
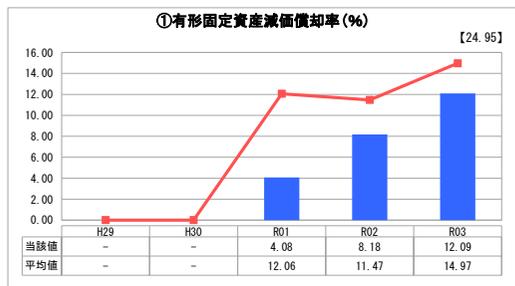
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率は、100%を下回り赤字経営が続いている。経常収益は一般会計からの繰入金に依存しており、今後経営改善を図っていく必要がある。
- ② 累積欠損金比率は、昨年に引き続き増加しており、類似団体平均値を大幅に上回っている。使用料収入が減少傾向にあり、維持管理費は増加していくと予想されるため、経営改善の必要がある。
- ③ 流動比率は100%を大幅に下回っており、類似団体と比較してもかなり低い水準である。今後も使用料収入等の増加は期待できないため、現在の状況が長期に渡って続くと考えられる。
- ④ 企業債回収率は100%を下回り、類似団体の平均も下回っている。不透明水が多く、汚水処理に係る費用が増加傾向にあり、使用料収入で賄えない状況である。
- ⑤ 汚水処理原価は上昇傾向にあり、類似団体の平均よりも高い数値となっている。今後は不透明水の削減に努める必要があり、調査を行ったうえで管渠の修繕を進めていく。
- ⑥ 施設利用率は類似団体の平均を大きく上回っているが、1日の平均処理水量が対応可能な処理能力を超えている。今後は、施設・設備の拡充や不透明水の削減が必要となる。
- ⑦ 水洗化率は類似団体の平均を上回っているが、低い数値となっているため、今後も水洗化促進に取り組んでいく。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率は、法適用3年目ということもあり、減価償却累計額が3年分のみとなるため低い数値となっている。
- ② 供用開始が平成20年2月で管路施設については比較的新しいが、近年不透明水が増加している一因が管路施設にもあると危惧されるため、対策を講じる必要がある。また、処理施設についても経年劣化に起因する緊急修繕が増加するなか計画的な維持補修をすすめる必要がある。

全体総括

一般会計に依存する非効率な事業運営が長期にわたって続くと考えられるため、今後は公共下水道への接続も視野にいれた対応策が必要と考える。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。